

「 水 土 里 の 風 景 」

題名	初冬キャベツの収穫体験
施設名	農事組合法人アグリ三新
撮影場所所在	佐賀県嬉野市
水土里レポーター名	水土里ネットさが 下平 諒

写真



コメント

佐賀県嬉野市塩田町にある農事組合法人 アグリ三新は平成27年に集落営農組織から法人化し、土地利用型農業を営んでおり、従事分量配当の実施や地元酒造会社と結びついて酒米の生産などを行っている。専任の会計担当者を確保することで、組合員は農作業に専念出来る体制をとっていて、法人収入の確保と農閑期の労働力の活用を目的に、加工・業務用キャベツ栽培に取り組んでいる。

今回は、そのキャベツ収穫に佐賀県土地改良事業団体連合会より職員3名が参加させて頂いた。

まず、リーダーから作業の概要を教えて頂き、その後収穫の「プロ」の女性から収穫方法を学んだ。体験をした職員からは、「楽しい〜!」「すごい大きいですね!」など、農家の方との会話も楽しみながら長靴に泥をいっぱい付けて作業を行っていた。3時を過ぎると休憩時間に入りキャベツを入れるコンテナをひっくり返してみんなでテーブルを囲み、80歳を超える農家の方と20代が、あったかいお茶と茶菓子を両手に持って会話が弾んでいた。

今後は、後継者を確保し法人経営を持続させるため、兼業農家の跡継ぎ世代に対し、50~60歳代組合員からノウハウの継承を行っている」と代表は笑顔で話していた。